
平成25年 第4回(定例)日出町議会会議録(第4日)

平成25年12月20日(金曜日)

議事日程(第4号)

平成25年12月20日 午前10時00分開議

開議の宣告

委員長報告

委員長報告に対する質疑

討論

採決

追加日程第1 発議第4号 TPP(環太平洋パートナーシップ)決議の実現を求める意見書(案)の提出について

追加日程第2 議案第68号 工事請負契約の締結について

追加議案に対する趣旨説明並びに提案理由の説明

追加議案に対する質疑

討論

採決

閉会の宣告

本日の会議に付した事件

開議の宣告

委員長報告

委員長報告に対する質疑

討論

採決

追加日程第1 発議第4号 TPP(環太平洋パートナーシップ)決議の実現を求める意見書(案)の提出について

追加日程第2 議案第68号 工事請負契約の締結について

追加議案に対する趣旨説明並びに提案理由の説明

追加議案に対する質疑

討論

採決
閉会の宣告

出席議員（15名）

1番	土田 亮治君	2番	池田 淳子君
3番	藤井 博幸君	4番	工藤 健次君
5番	安部 三郎君	6番	田原 忠一君
7番	森 昭人君	8番	後藤 佑君
9番	白水 昭義君	10番	佐藤 隆信君
11番	熊谷 健作君	12番	佐藤 二郎君
14番	佐藤 克幸君	15番	笠置 久夫君
16番	佐野 故雄君		

欠席議員（1名）

13番 城 美津夫君

欠 員（なし）

事務局出席職員職氏名

局長 工藤都四男君 次長 安田加津浩君

説明のため出席した者の職氏名

町長	……………	工藤 義見君	副町長	……………	今宮 禮二君
教育長	……………	西野 智行君	会計管理者	……………	小野裕一郎君
総務課長	……………	村井 栄一君	財政課長	……………	川野 敏治君
政策推進課長	……………	井川 功一君	契約検査室長	……………	川西 求一君
税務課長	……………	脇 英訓君	住民課長	……………	佐藤久美子君
福祉対策課長	……………	原田 秀正君	健康増進課長	……………	高倉 伸介君
生活環境課長	……………	佐藤 寛爾君	商工観光課長	……………	河野 晋一君
農林水産課長	……………	岡野 修二君	都市建設課長	……………	村岡 政廣君
上下水道課長	……………	大塚 一路君	農委事務局長	……………	野上 悟君
教育委員会教育総務課長	…	宇都宮敏樹君	教育委員会学校教育課長	…	恒川 英志君

生涯学習課長 …………… 宮本 洋二君 代表監査委員 …………… 阿部 長夫君
監査事務局長 …………… 岩尾 修一君 総務課長補佐 …………… 藤本 英示君
財政課長補佐 …………… 帯刀 志朗君

午前10時00分開議

○議長（佐野 故雄君） 皆さん、おはようございます。引き続き御苦勞に存じます。議員各位におかれましては、16日間にわたり慎重な御審議をいただき、また議会運営にも格段の御協力を賜り、本日最終日を迎えることができました。心からお礼を申し上げます。

開議の宣告

○議長（佐野 故雄君） ただいまの出席議員は15名です。定足数に達していますので、これより本日の会議を開きます。

本日の会議の議事は、お手元に配付しております議事日程により行います。

委員長報告

○議長（佐野 故雄君） これより委員長報告を行います。

今期定例会でそれぞれ所管の委員会に付託された議案、陳情及び事業等について、各委員会における審査結果の報告を求めます。

総務常任委員会副委員長 佐藤隆信君。10番。

○総務常任副委員長（佐藤 隆信君） 総務常任委員会の報告を行います。

総務常任委員会は、閉会中の去る12月13日、委員出席のもと、副町長、関係課長出席のもと所管各課の事務調査を行いましたので、その概要を報告いたします。

まず、総務課より、職員採用と防災訓練の報告がありました。何かおかしい。（「閉会中じゃなく開会中やろ」と呼ぶ者あり）ごめん。済みません開会中です。職員採用については、採用定数6名に受験者数が66名、地元採用を6名したそうです。

防災訓練については、12月1日藤原西部地区で行い、今後は海岸地区を中心に他の地区も行う計画を立てていますとのこと。

委員より、各家庭に防災無線の設置計画をつくってはどの要望に今のところ設置する計画はないということです。

委員から、ふれあいセンターの意見があり、ふれあいセンターの目的を何を行うのか、やりたいか明確にすることが先決ではないか、地区公民館担当がふれあいセンターにもし1人ずつ配置された場合、公民館の職員配置はどうなるなどの意見が出されました。

財政課より、26年度の予算編成方針の説明がありました。基本方針は、「人」を大切にす
るまちづくり、「自然」と調和したまちづくり、「ふれあい」広がるまちづくり、「活力」あふれ
るまちづくり。重点施策としましては、生活環境基盤整備による定住人口の確保、自然や歴史、
資源を生かした地域経済の活性化、未来を拓く人づくりのための子育て支援の教育の充実、町民
が安全・安心して暮らせるまちづくり、この課題を実現するには所属長のリーダーシップのもと、
前例踏襲主義をといた固定観念を脱却し、ゼロベースの視点に立っても変化を忘れることなく、
事務事業再構築することのようであります。

委員からは、庁舎などの耐震化を進めるが給食センターの建設などはいつごろになるのかなど
の意見が出されました。

また、人口減少対策をどうするなどについては、各課が人口増加策を行う、新規事業に取り組
むなどの答弁がありました。

また、報告では日出町仲の丁、深見邸の寄贈が前に進み、使用目的は文化的な方向にしてもら
いたいとのことであります。

次に、政策推進課より、事業概要の説明を受けました。日出町協働指針パブリックコメントの
募集について、募集要項がまとまったので多くの方々の意見を伺い原案へ反映するため、平成
26年1月10日金曜日、当日消印有効で提出をお願いするようです。

次に、豊後豊岡の無人駅化について説明があり、JR九州大分支社より豊後豊岡駅を無人駅に
するとの申し出がありました。完全無人化とする時期は平成26年7月1日予定とのことです。

次に、日出町発電施設建設事業メガソーラー指導要綱の告示について説明がありました。

委員から罰則規定はできないか、または日出町の条例にできないかなどの意見が出ました。日
出町は環境設置条例などはないのでかなり難しいとのことであります。

次に、豊岡西区と柏川地区の大型メガソーラーの設置の申し出が出ているとのことです。西区
については地元説明会も行っています。柏川地区では現在までは行っていないそうです。両地区
区域に町有地があり、今後の課題であるとのことです。内容については12月17日の全協で説
明があったとおりです。

また、委員から町有地を利用する場合には十分な条件を議会に伝え、意見を聞く、地元の意見
を聞き合意が必要ではないか。また、5千平米以内であっても事業については農業委員会や地元
区長などに町が知り得た情報を伝えることが必要ではないか。この要綱は平成26年1月1日か
ら施行することです。

次に、契約検査室より、契約検査報告があり12月現在、工事が75件、業務で16件、達成
率は90%とのことです。委員から、受注事業が一月に集中しないように、集中すると工事業者
も困るし、働く人もいないので集中しないようにとの助言がありました。

また、報告で暘谷駅の契約について、契約金額5,659万5千円で九鉄工業支店と締結したとのことでもあります。

税務課より、付加還付加算金算定誤りに関する途中報告がありました。日出町も平成25年12月6日調査したところ、個人住民税、国民健康保険税について算定に誤りがあることが判明したそうです。今後の対応としては調査完了後、速やかに過去5年間にさかのぼり対象者に対しお詫び状の発送とともに、未払い送付手続を行う予定だということでもあります。

次に、太陽光発電に係る平成26年度固定資産税見込みについて、12月9日現在税務課把握は、償却資産約1,500万円、土地同額分約800万円で合計で2,800万円だそうです。

簡単ではありますが、以上で、総務常任委員会の報告を終わらせていただきます。

○議長（佐野 故雄君） 次に、産業建設常任委員会委員長 藤井博幸君。3番。

○産業建設常任委員長（藤井 博幸君） 産業建設常任委員会の御報告を申し上げます。

当委員会は、会期日程に従い12月13日午前10時より付託されました議案第67号についての審査を行いましたので、その結果を御報告いたします。

議案第67号は日出町浄化センターの施設工事において汚泥処理施設ボイラー棟の建設工事委託に関する工事請負契約の協定を東京都文京区湯島2丁目31番27号日本下水道事業団理事長谷戸善彦と1億7,650万円で締結するもので可決です。

次に、所管各課より報告を受けましたので御報告いたします。

まず、商工観光課より、とくとく商品券について販売状況の説明があり、11月22日に完売、12月10日現在1,400万円分が換金されてないとのことです。

次に、旧テキサス・インスツルメンツ日出工場従業員の再就職については、11月までに173名が就職したが、既に20名近くが離職したとのことです。相談窓口については、本年1月から開設してきましたが利用者がほとんどいないので今年いっぱい閉鎖したいとのことです。

また、的山荘二の丸館への入り込み状況と亀の井ホテルの名称が「ホテルAZ」と書きまして「アメイズ」へと変更になったと説明を受けました。日出町シルバー人材センターについては、売り上げ、人数とも法人の規定を満たしており26年度、年度途中からでも認可がおり補助金を受けられるのではと報告を受けました。

次に、農林水産課より、カレイの中間育成について経過報告を受けました。

7月に5センチほどに育った稚魚2万3千匹を放流、残り2千匹は中間育成施設へ管理していると報告を受けましたが、12月4日数十匹が死亡、5日にも100匹ほど死んでいるのを確認したので、1,500匹ほどを西側の海に放流、元気のよい約500匹をほかの水槽に移し薬浴してから標識をつけて、来週、流水ポイント付近に放流するとのことでした。

なお、大分県農林水産研究センターへ病魚の検体を送付したところ、診断結果は滑走細菌による皮膚のびらんが原因で、要因は固体が大きくなり過密になったためではとのことでした。

そのほか、海の環境整備について、カレイの育成場所であるアマモ場再生事業は順調にいつているとはいえず、今後も粘り強く取り組んでいきたいと報告を受けました。

次に、都市建設課より、県道改良工事3カ所、県道別府山香線の目刈橋カーブ、県道日出真那井杵築線川崎橋、前原池カーブ工事についてと町内の25年度起債事業17カ所の詳細な説明を受けました。進捗率の高い場所は地権者の無償譲渡地がほとんどであると報告を受けました。

次に、上下水道課より、議案第67号の工事委託に関する協定についての施設の工事概略の説明を受けました。

また、前回、日出町のおいしい水の宣伝と災害時備蓄目的で、出水の水を熱処理し、ペットボトル3千本をつくと説明を受けましたが、今回6千本をつくり、3千本は備蓄、3千本を各行事、例えば「ザビエルの道」ウォーキング大会等、町外者が多く参加するときに配付したいとのこと。委員より、各課の事業で町外者の方が参加をするようなときに配付をしてとお願いしております。賞味期限は2年で毎年3千本ずつ更新すると説明を受けました。

次に、農業委員会より、農業委員会選挙人名簿登載申請について説明を受けました。平成26年7月、第22回農業委員統一選挙が実施されます。農業委員会を2地区、2つ以上に分けて置く場合の法令での基準は区内の農地面積が500ヘクタール以上か、世帯数が600戸以上のいずれかに該当することが条件ですが、面積では該当せず、登載戸数で基準農家数に持っていきたいとのこと。です。

また、女性の農業委員が登用されていないのは、大分県では日出町と姫島村のみであり、平成22年に閣議決定された食料・農業・農村基本計画の基つき、次期改選までに女性の登用するように議会においても女性農業委員の推薦の働きかけをと要望されました。

なお、当委員会は閉会中に回天基地の公園整備についてと所管各課の事務調査を行いたいので、議会の御承認をお願いいたします。

以上で、産業建設常任委員会の報告を終わります。（「手を挙げんか」と呼ぶ者あり）

○議長（佐野 故雄君） 10番。

○議員（10番 佐藤 隆信君） 済みません。委員会閉会中メガソーラーの現地調査、ふれあいセンターの検討会、そして各課の調査を行いますので、議会の承認をお願いいたします。

○議長（佐野 故雄君） 次に、社会厚生常任委員会委員長 池田淳子君。2番。

○社会厚生常任委員長（池田 淳子君） 社会厚生常任委員会の報告をいたします。

当委員会は、会期日程に従いまして、執行部より町長、教育長、所管の課長の出席を求め12月13日に委員会を開催いたしました。

委員会に付託されました陳情1件につきまして審査の結果を報告いたします。

陳情第3号日出町民文化ホール建設を求める陳情書については、全会一致で採択であります。

また、所管各課より報告を受けましたので御報告いたします。

まず、住民課からは、11月現在の人口推移と事務処理取り扱い件数について説明を受けました。郵便局での取り扱いの状況は増加の傾向にあり、利便性の向上につながっているとのことです。

福祉対策課からは、新旧の民生委員の名簿の紹介に続き、日出町地域見守りネットワーク事業、日出町地域活動支援マイスター登録、登録相談員ボランティア事業、生活困窮者支援体制構築事業について説明を受けました。

地域見守りネットワーク事業は、近所の方はもちろん、地域の各種団体、例えば新聞配達の方や宅配便、金融機関の方などに見守り協力事業者となってもらい何か気づいたら連絡、通報、相談を行うというものです。

地域活動支援マイスター登録、登録相談員ボランティア事業は、自分の経験や知識を生かし地域の交流の輪を広げるというものです。

健康増進課からは、26年度国民健康保険税率改正についての説明がありました。

26年度には資産割を廃止する予定であることから、資産割についての詳細な説明を受けました。現在、資産割による賦課を廃止していない自治体は玖珠町、姫島村、日出町の3町村だけであり、都市部になるほど資産割を賦課していない自治体の割合が高いとのことです。日出町も都市部に位置するものと考え、資産割を廃止すべきではないかとの結論に至ったようです。資産割廃止分は所得割、均等割に賦課せずそのまま減額とするため一部の方を除き、ほとんどの方は減額になります。

委員からは、このまま国保税特別会計は維持できるのか、一般財源を投入していくのかなどの質問が出されました。今年度は歳出額が4千万円程度下回ったので、その分を充てることができるとのこと、また一般財源は投入しなくてもよいとの回答でした。

生活環境課からは、使用済み小型家電リサイクル回収ボックスについてと大神における県許可の土砂堆積の施工についての説明がありました。

委員からは、県の事業とはいえ地元住民に対する説明は行うべきではないかとの意見が出され、担当課としても県に対し要望するつもりであるとの回答でした。

教育総務課からは、大神小中学校、藤原小学校の耐震補強工事について予定どおり全ての工事が26年1月末で完了する旨の報告がありました。

学校教育課からは、コミュニティスクールについての説明がありました。コミュニティスクールとは、学校運営協議会が設置された学校のことで、制度は保護者や地域住民が一定の権限と責

任を持って学校運営に参画することを可能とする仕組みとして導入されました。主な役割としては、校長の作成する学校運営の基本方針を承認する。学校運営に関する意見を教育委員会、または校長に述べる。教職員の任用に関して教育委員会に意見が述べられるなどがあります。来年度、大神中学校において実施するとのことでした。

生涯学習課からは、成人式、新春健康マラソン大会、読売巨人軍OBベースボールクリニック、致道館保存修理工事についての説明がありました。万里図書館からは、移動書架の修理をすることになり、それによって蔵書点検終了後に予定していることに伴い休館日を変更して臨時開館を実施する旨の報告がありました。

給食センターからは、光熱費についての説明がありました。24年と25年の9月から12月までの分を比較したところ、電気、ガス、水道費用ともに安くなっておりました。経費の節約という点では、やはり民間の力が発揮されているのではないかと感じました。

なお、当委員会は閉会中に図書館の運営についてと、所管事務調査を行いたいので議会の承認をお願いいたします。

以上で、社会厚生常任委員会の報告を終わります。

○議長（佐野 故雄君） 次に、予算常任委員会委員長 佐藤二郎君。12番。

○予算常任委員長（佐藤 二郎君） 予算常任委員会は、会期日程に従いまして、委員会を開きました。執行部より町長以下関係職員の出席を求め、提出されました議案に対しての説明をいただき慎重に審査をいたしましたので、その結果の報告をいたします。

まずはじめに、議案第63号平成25年度日出町一般会計補正予算（第4号）についてから報告をいたします。

補正の総額は、1億1,628万3千円を追加し、歳入歳出の総額を94億5,809万9千円とするものであります。

歳出の主なものから説明をいたします。国庫支出金、民生費国庫負担金として1,919万2千円、地域の元気臨時交付金3,811万9千円、社会資本整備総合支援事業交付金250万円等がありました。県支出金といたしましては、民生費県負担金として障がい者に係る医療費、介護給付費、障害児通所支援給付費959万5千円、民生費県補助金といたしまして1,489万6千円、農地及び農業施設の災害復旧費補助金として321万8千円、財産の売り払い収入といたしまして1,545万円、財調またはまちづくり基金より2,649万円を繰り入れたものが主な歳入でございました。

歳出の主なものを説明いたします。民生費で更生医療、障害児通所支援、障害者介護の給付費3,838万6千円、衛生費では一般廃棄物処理対策事業として使用済み小型家電回収ボックス設置に伴う予算135万2千円、農林水産業費としては、農業振興費でシイタケホダ木造成補助

金48万円、農地及び農業用施設災害復旧事業に546万円、商工費では、観光費として大神の人間魚雷回天のレプリカ作成のための委託料650万円が上げられておりました。

土木費では道路新設改良費、道路維持改良費等に764万円を追加、都市計画総務費では豊岡公園、辻間団地公園の遊具設置の工事費として530万円、都市再生整備計画事業、暘谷駅周辺事業でございますが、土地購入費として984万円、教育費関係では小学校費、藤原小学校でございますが正門周辺整備費として700万円、その他教育振興費として、全国及び九州大会出場補助金、給食センターの備品購入費、中央体育館、川崎体育館の修繕費等が計上されておりました。

以上が、主な歳出でありました。

慎重、審査をいただきまして結果は可決でございます。

次に、議案第64号平成25年度日出町国民健康保険特別会計補正予算（第2号）について御報告をいたします。

今回の補正額は、1億670万7千円の追加で、歳入歳出それぞれ33億4,848万3千円にするものでありました。歳入は、前期高齢者交付金現年度分1億238万5千円、諸収入、一般被保険者第三者納付費400万円、県支出金として特別調整交付金32万2千円でありました。

歳出の主なものを申し上げます。

保険給付費、療養諸費5,030万円、高額療養費1千万円、後期高齢者支援金4,125万1千円、諸支出金、一般被保険者償還金でございます2,555万1千円の追加が主なものであります。なお、予備費2,994万3千円を減額をしておりました。審査の結果は可決であります。

次に、議案第65号平成25年度日出町公共下水道事業特別会計補正予算（第2号）について御報告をいたします。

今回補正は、歳出の工事請負費950万円を委託費、測量設計に組みかえるものであります。審査の結果、可決であります。

次に、議案第66号平成25年度日出町後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）について御報告いたします。

今回の補正額は57万9千円を追加し、歳入歳出それぞれ2億7,569万5千円とするものであります。

歳入は繰越金の57万9千円であります。

歳出は後期高齢者医療、後期高齢者医療広域連合納付金として29万4千円、予備費に28万5千円にするものであります。審査の結果、可決であります。

以上、予算常任委員会に付議されました4議案の審査結果の報告といたします。

○議長（佐野 故雄君） 次に、議会改革調査特別委員会委員長 佐藤二郎君。12番。

○議会改革調査特別委員長（佐藤 二郎君） 議会改革調査特別委員会は、会期日程に従いまして委員会を開きましたので、その調査結果の報告をいたします。

まずはじめに、日出町議会議会基本条例の制定について及び常任委員会のあり方について、さきに議長へ議会全員協議会で取り組むべきかのぜひを問うことを具申していたところでございます。

今会期中の議会全員協議会において、議会基本条例の制定について必要であることの確認、次期改選後に取り組むこと、全員賛同で取りまとめられました。

同じく所管の委員会を現在の3常任委員会制を2常任委員会制に次期改選後より改めることについても議長のもと取りまとめられました。このことを受けて本委員会は、これまでの決定事項の確認、議会基本条例の内容の検討、所管の2常任委員会制の調査をいたしました。結論に至らなく閉会中に2常任委員会制移行のための条例改正案を議長に答申すべき調査、検討を行うこととし継続調査といたしました。

以上、議会改革調査特別委員会の報告とさせていただきます。

○議長（佐野 故雄君） 次に、議会報編集特別委員会委員長 森昭人君。7番。

○議会報編集特別委員長（森 昭人君） それでは、議会報編集特別委員会の御報告を申し上げます。

12月17日に委員会を開催をいたしまして、議会だより第94号の問題点、そして今任期最後の発行となります今定例会の内容を報告するための議会だより第95号の編集における役割分担及び編集日程を決定をいたしました。閉会中に引き続き95号の編集を行いたいと思いますので、議会の御承認をお願いいたします。

以上です。

○議長（佐野 故雄君） 次に、暘谷駅周辺整備対策特別委員会委員長 白水昭義君。9番。

○暘谷駅周辺整備対策特別委員長（白水 昭義君） 暘谷駅周辺整備対策特別委員会は、議会閉会中に駅周辺整備に係る進捗状況の調査を行いたいので、議会の御承認をよろしくお願いいたします。

以上でございます。

○議長（佐野 故雄君） 次に、議会運営委員会委員長 佐藤克幸君。14番。

○議会運営委員長（佐藤 克幸君） 議会運営委員会の御報告を申し上げます。

議会運営委員会は閉会中に平成26年第1回定例会の議会運営に関する審査を行いたいので、議会の御承認をお願いします。

以上です。

○議長（佐野 故雄君） 以上で、各委員会における審査結果の報告を終わります。

委員長報告に対する質疑

○議長（佐野 故雄君） これより委員長報告に対する質疑を行います。質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（佐野 故雄君） なければこれで質疑を終わります。

討論

○議長（佐野 故雄君） これより討論を行います。討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（佐野 故雄君） なければこれで討論を終わります。

採決

○議長（佐野 故雄君） これより採決を行います。発委第8号日出町水道水源保護条例の制定について採決します。

本案は原案のとおり決定することに賛成の方は挙手願います。

〔賛成者挙手〕

○議長（佐野 故雄君） 挙手全員です。したがって、発委第8号については原案どおり可決されました。

次に、議案第63号平成25年度日出町一般会計補正予算（第4号）について採決します。

本案に対する委員長の報告は可決です。本案は委員長の報告のとおり決定することに賛成の方は挙手願います。

〔賛成者挙手〕

○議長（佐野 故雄君） 挙手全員です。したがって議案第63号については委員長の報告のとおり可決されました。

次に、議案第64号平成25年度日出町国民健康保険特別会計補正予算（第2号）について採決します。

本案に対する委員長の報告は可決です。本案は委員長の報告のとおり決定することに賛成の方は挙手願います。

〔賛成者挙手〕

○議長（佐野 故雄君） 挙手全員です。したがって議案第64号については委員長の報告のとおり可決されました。

次に、議案第65号平成25年度日出町公共下水道事業特別会計補正予算（第2号）について採決します。

本案に対する委員長の報告は可決です。本案は委員長の報告のとおり決定することに賛成の方は挙手願います。

〔賛成者挙手〕

○議長（佐野 故雄君） 挙手全員です。したがって議案第65号については委員長の報告のとおり可決されました。

次に、議案第66号平成25年度日出町後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）について採決します。

本案に対する委員長の報告は可決です。本案は委員長の報告のとおり決定することに賛成の方は挙手願います。

〔賛成者挙手〕

○議長（佐野 故雄君） 挙手全員です。したがって、議案第66号については委員長の報告のとおり可決されました。

次に、議案第67号工事委託に関する協定の締結について採決します。

本案に対する委員長の報告は可決です。本案は委員長の報告のとおり決定することに賛成の方は挙手願います。

〔賛成者挙手〕

○議長（佐野 故雄君） 挙手全員です。したがって、議案第67号については委員長の報告のとおり可決されました。

お諮りします。べっぷ日出農業協同組合代表理事組合長伊藤秀憲氏より提出された、請願第6号TPP（環太平洋パートナーシップ）決議の実現を求める請願について採決します。

この請願は原案のとおり採択することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（佐野 故雄君） 異議なしと認めます。したがって、請願第6号については原案のとおり採択することに決定しました。

お諮りします。日出町文化協会会長後藤貞雄氏より提出された、社会厚生常任委員会に付託された陳情第3号日出町民文化ホールの建設についての採決します。

この陳情に対する委員長の報告は採択です。この陳情は委員長の報告のとおり採択することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（佐野 故雄君） 異議なしと認めます。したがって、この陳情は委員長の報告のとおり採

択することに決定しました。

各委員長から閉会中の調査等の申し出がありますのでお諮りします。

総務常任副委員長から申し出の閉会中にふれあいセンターの運営とメガソーラー建設予定地の現地調査並びに所管各課の事務調査を行う件は、副委員長の申し出のとおり承認することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（佐野 故雄君） 異議なしと認めます。したがって、総務常任副委員長から申し出の件は承認することに決定しました。

産業建設常任委員長から申し出の閉会中に回天基地跡の公園整備についてと所管各課の事務調査を行う件は、委員長の申し出のとおり承認することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（佐野 故雄君） 異議なしと認めます。したがって、産業建設常任委員長から申し出の件は承認することに決定しました。

社会厚生常任委員長から申し出の閉会中に図書館の運営についてと所管各課の事務調査を行う件は、委員長の申し出のとおり承認することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（佐野 故雄君） 異議なしと認めます。したがって、社会厚生常任委員長から申し出の件は、承認することに決定しました。

議会改革調査特別委員長から申し出の閉会中に2委員会制の内容と調査検討を行う件は、委員長の申し出のとおり承認することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（佐野 故雄君） 異議なしと認めます。したがって、議会改革調査特別委員長からの申し出の件は承認することに決定しました。

議会報編集特別委員長から申し出の閉会中に議会だよりナンバー95号の編集を行う件は、委員長の申し出のとおり承認することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（佐野 故雄君） 異議なしと認めます。したがって、議会報編集特別委員長から申し出の件は承認することに決定しました。

暘谷駅周辺整備対策特別委員長から申し出の閉会中に暘谷駅周辺整備の調査を行う件は、委員長の申し出のとおり承認することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（佐野 故雄君） 異議なしと認めます。したがって、暘谷駅周辺整備対策特別委員長から

申し出の件は承認することに決定しました。

議会運営委員長から申し出の閉会中に次回の議会運営の調査を行う件は、委員長の申し出のとおり承認することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（佐野 故雄君） 異議なしと認めます。したがって、議会運営委員長から申し出の件は承認することに決定しました。

ただいま議案2件が提出されました。

お諮りします。議案2件を日程に追加し、追加日程第1並びに追加日程第2として議題としたいと思います。これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（佐野 故雄君） 異議なしと認めます。したがって、議案2件を日程に追加し、追加日程第1並びに追加日程第2として議題とすることに決定しました。

追加日程第1. 発議第4号

追加日程第2. 議案第68号

追加議案に対する趣旨説明並びに提案理由の説明

○議長（佐野 故雄君） 追加日程第1、発議第4号TPP（環太平洋パートナーシップ）決議の実現を求める意見書（案）の提出について並びに追加日程第2、議案第68号工事請負契約の締結についてを上程し、一括議題といたします。

提出者から趣旨説明並びに提案理由の説明を求めます。

発議第4号TPP（環太平洋パートナーシップ）決議の実現を求める意見書（案）の提出についての趣旨説明をお願いします。議会運営委員会委員長 佐藤克幸君。14番。

○議会運営委員長（佐藤 克幸君） 趣旨説明を行います。

TPP（環太平洋パートナーシップ）決議の実現を求める意見書（案）の提出について趣旨説明を行います。

政府は現在TPPの年内妥結に向け関係各国との協議を重ねています。TPPは秘密保持契約のもと、いまだ交渉内容が国民に開示されず国民的議論もされていない状況にあります。この協定が妥結した場合、国内農業農村が壊滅的な打撃を受けることは明らかであり、生産者は将来の農業経営に大きな不安を抱えています。

よって、TPP交渉に関する国民決議を実現するよう衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、外務大臣、農林水産大臣に意見書を提出するものであります。

以上であります。

○議長（佐野 故雄君） 14番。

○議会運営委員長（佐藤 克幸君） 訂正します。

国会決議を実現するよう衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、外務大臣、農林水産大臣に意見書を提出するものであります。

以上です。

○議長（佐野 故雄君） 次に、議案第68号工事請負契約の締結について、提案理由の説明を求めます。町長、工藤義見君。町長。

○町長（工藤 義見君） ただいま上程されました議案1件につきまして御説明申し上げます。

議案第68号工事請負契約の締結についてであります。

湯谷駅周辺用地、擁壁等工事請負契約の締結について、議会の議決に付すべき契約及び特に重要な公の施設の廃止に関する条例第2条の規定により、議会の議決を求めるものであります。

以上、追加で御提案申し上げます議案1件につきまして、甚だ簡単であります御説明申し上げます。

何とぞ慎重な御審議を賜りまして御賛同くださいますようお願い申し上げます。

○議長（佐野 故雄君） 以上で、趣旨説明並びに提案理由の説明を終わります。

お諮りします。本日は日程の都合上、委員会付託を省略して審議をいただきたいと思っております。これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（佐野 故雄君） 異議なしと認めます。したがって、委員会付託を省略することに決定しました。

ここでしばらく休憩をします。

午前10時45分休憩

.....

午前10時46分再開

○議長（佐野 故雄君） 休憩前に引き続き会議を開きます。

追加議案に対する質疑

○議長（佐野 故雄君） これより追加議案に対する質疑を行います。質疑はありますか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（佐野 故雄君） なければこれで質疑を終わります。

討論

○議長（佐野 故雄君） これより討論を行います。討論はありませんか。10番、佐藤隆信君。

○議員（10番 佐藤 隆信君） 発議第4号TPP（環太平洋パートナーシップ）の決議の実現を求める意見書に賛成する討論を行います。

さきの総選挙で大分県から選出された自民党の国会議員全員TPPに参加反対と県民に約束しました。ところが選挙に当選したら参加に賛成をし、その重要5品目の関税撤廃は除外すると言出し、現在、関係委員はそれされ危ぶまれる声が出ています。

そして、政府はTPPに参加すれば、日本の農業は大変なことになることがわかっているので、いろいろな新しい農業施策を打ち出してきました。例えば農業所得倍増計画、または米では4ヘクタール以上をこれまでどおりの補償、飼料米を10アール当たり8万円から10万円に引き上げるなど、日出町の米作農家は例えば4ヘクタール以上作付しているのは、わずか7軒です。飼料米を10万円もらえるには、10アール単位620キロの生産が必要と言われていています。日出町では1農家しかないのです。

また、飼料米はそれを引き取る養鶏や養豚農家がないとつukれないのです。政府が全量買い上げするのなら別です。日出町のような作付面積の少ない地域は、農業が成り立たなくなるのではないのでしょうか。なぜ日本農業がアメリカやオーストラリアなど100倍から3千倍もの面積を持つ国との交渉しなければならないのでしょうか。日本の農業は小面積でも安全でおいしくて、10アール当たりの生産量は優れています。

また、自然を守り、水や海も稲作農業があるから守られているのではないのでしょうか。重要5品目の関税撤廃が除外できない場合は、即時交渉からの撤退は当然のことではないのでしょうか。私は、発議第4号に賛成をする立場であります。

○議長（佐野 故雄君） ほかに討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（佐野 故雄君） なければ、これで討論を終わります。

採決

○議長（佐野 故雄君） これより採決を行います。発議第4号TPP（環太平洋パートナーシップ）決議の実現を求める意見書（案）の提出について採決します。

お諮りします。発議第4号については原案どおり決定することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（佐野 故雄君） 異議なしと認めます。したがって、発議第4号は原案どおり可決することに決定しました。

次に、議案第68号工事請負契約の締結について、採決します。本案について、これに賛成の

方は挙手を願います。

[賛成者挙手]

○議長（佐野 故雄君） 挙手全員です。したがって、議案第68号は原案どおり可決されました。

閉会の宣告

○議長（佐野 故雄君） 以上で、今期定例会における議案等の審議は全て終了しました。

議員各位におかれましては、議案審議や議会運営に格別の御尽力をいただき、厚くお礼を申し上げます。

これをもちまして、平成25年第4回日出町議会定例会を閉会したいと思います。これに御異議ありませんか。

[「異議なし」と呼ぶ者あり]

○議長（佐野 故雄君） 異議なしと認めます。したがって、平成25年第4回日出町議会定例会を閉会することに決定しました。

これで閉会します。御苦労さまでした。

午前10時51分閉会

会議の経過を記載して、その相違ないことを証するため、ここに署名する。

平成25年12月20日

議 長 佐野 故雄

署名議員 土田 亮治

署名議員 佐藤 克幸

会議の経過を記載して、その相違ないことを証するため、ここに署名する。

平成25年 月 日

議 長

署名議員

署名議員